令和６年１月29日

札幌中央信用組合

理事長　泉　融和

札幌市が発行する「サステナビリティボンド」への投資について

記

札幌中央信用組合（理事長 泉 融和、以下「当組合」という）は、このたび、札幌市が発行する札幌市令和５年度第８回公募公債（５年・サステナビリティボンド、以下「本債券」という）に投資をいたしましたので、お知らせいたします。

「サステナビリティボンド」とは、調達資金が環境問題の解決を目指すグリーンプロジェクトおよび社会課題の解決を目指すソーシャルプロジェクトの双方に充当される債券です。

本債券発行による調達資金は、グリーンプロジェクトとして、環境性能を考慮した建築物整備事業、清掃工場整備事業、ＬＥＤ化推進事業、北海道新幹線建設負担金、治水整備事業、また、ソーシャルプロジェクトとして、バリアフリー化推進事業、学校施設整備事業などに関連した事業に充当される予定です（注１）。

本プロジェクトにより、省エネルギー化やエネルギーの有効利用、再生可能エネルギーの導入が進み、市内の環境問題や社会課題の解決に大きく貢献することが期待されております。

当組合は、今後も投融資を通して、持続可能な地域社会の形成に貢献できるよう努めて参ります。

〔　本債券の概要　〕

銘　柄	札幌市令和５年度第８回公募公債（５年・サステナビリティボンド）
年　限	５年（満期一括償還）
発行額	50億円
発行日	令和６年１月30日（火）

（注１）本債券を発行するための枠組みである「札幌市サステナビリティファイナンス・フレームワーク」は、国際資本市場協会（ICMA）が定義する「サステナビリティボンドガイドライン2021」等への適合性について、第三者評価機関である、株式会社格付投資情報センター（R&I）よりセカンド・パーティー・オピニオン（SPO）を取得しております。

市債発行実績　（２）機関投資家向けの市債　５年満期（サステナビリティボンド）

以　上

今日も明日もこの街で

札幌中央信用組合